



中部電力パワーグリッド

令和7年4月30日

国土交通省関東地方整備局 道路部  
中部電力パワーグリッド株式会社

## 大規模災害に備えて「災害時の相互協力に関する協定」を締結しました

関東地方整備局と中部電力パワーグリッド株式会社（以下、中部電力パワーグリッド）は、本日、大規模災害時に円滑な相互協力を図り効率的な災害対応を実施することを目的とした「災害時の相互協力に関する協定」（以下、本協定）を締結しましたので、お知らせします。

### 1. 概要

首都直下地震や南海トラフ巨大地震等の災害発生時においては、道路上のがれき、倒木、土砂に損壊した送配電機器が混在していることが想定され、道路啓開作業や停電復旧作業に遅れが生じることが懸念されます。

本協定に基づく相互協力により、関東地方整備局の道路啓開作業及び中部電力パワーグリッドの停電復旧作業の効率化・迅速化が期待されます。

本協定の詳細は、別添をご覧ください。

### 2. 協定締結日

令和7年4月30日（水）

### 3. 協定締結者

国土交通省関東地方整備局  
中部電力パワーグリッド

#### <発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 長野県庁会見場 長野市政記者クラブ 長野市政記者会  
電力研究会（名古屋） エネルギー記者会（東京）

#### <問い合わせ先>

○国土交通省 関東地方整備局 道路部 道路防災調整官 山本（やまもと）（内線 4126）  
道路管理課 課長補佐 傳田（でんだ）（内線 4414）

TEL：048-601-3151 メールアドレス：ktr-soudan@mlit.go.jp

○中部電力パワーグリッド株式会社 総務部広報グループ 毛塚（けづか） TEL：080-8655-2858  
大塚（おおつか） TEL：080-8659-2234

# ■ 関東地方整備局と中部電力パワーグリッドとの「災害時の相互協力に関する協定」の内容



国土交通省  
関東地方整備局



中部電力パワーグリッド

## < 災害時 >

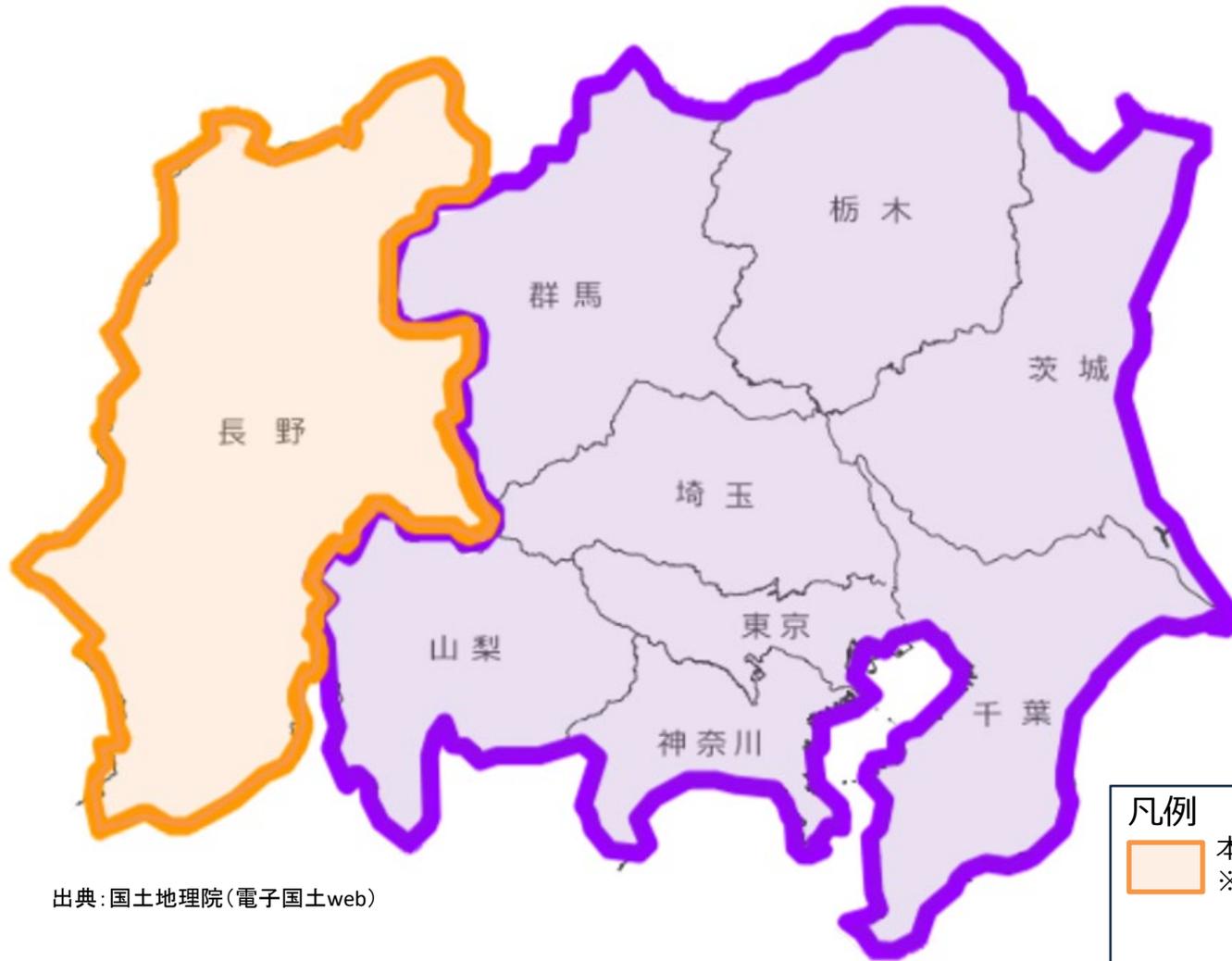
- 停電復旧に必要なとなる道路啓開
- 送配電機器の通行に支障のない箇所への移動
- 通行止め区間内の車両の通行
- 通行止め区間および被害・復旧状況、迂回路に関する情報提供
- 復旧拠点となる道の駅等駐車場の使用

- 速やかな技術員の派遣、安全措置等
- 送配電機器、がれき等の通行に支障のない箇所への移動
- 送配電機器の被害状況に関する情報提供

## < 平常時 >

- 意見交換や連携訓練の実施
- 連絡体制の構築

# ■ 関東地方整備局管内における 電力会社との「災害時の相互協力に関する協定」締結状況



出典：国土地理院(電子国土web)

**凡例**

-  本協定の締結範囲  
※長野県内の地方道及び  
長野国道事務所が管轄する国道が対象  
(R7.4.30締結)
-  関東地方整備局と東京電力パワーグリッド間の締結範囲  
(R5.9.25締結済み)

※令和5年度に関東地方整備局と東京電力パワーグリッド(長野県は管轄外)間で相互協力に関する協定を締結済み。

※今回、関東地方整備局と中部電力パワーグリッド(長野県を管轄)間で相互協力に関する協定を締結することで、関東地方整備局管内すべてを対象に協定締結済みとなる。